

平成30年度『中野のチカラ応援交付金』事業一覧

整理番号	事業区分	事業名	事業主体	新規・継続	事業内容	補助率	交付決定額(円)	確定額(円)
1	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	総合病院を中心とした地域づくり	西町都市計画道路等地域活性化検討委員会	継続	3年目の事業。平成29年12月に「北信総合病院エリアまち活性化会議」が立ちあがり、地元組織として、北信総合病院周辺の空き地、空き家、高齢化、人口減の問題を解決するため、より具体的にまちづくりを推進する。	3/4	88,000	
2	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	MOA美術館中野市児童作品展	MOA美術館中野市児童作品展実行委員会	継続	2年目の事業。子ども達の感性を豊かにし創造性溢れる心を育むため、市内小学生より絵画・版画を募集し、市内3カ所で開催する。	9/10 (女性が2/3以上)	107,000	
3	団体提案型事業:安心、安全な地域づくりに関する事業	長元坊区福祉台帳作成事業	長元坊区	新規	高齢者、独居が増加したため、福祉台帳を整備し、緊急時の連絡先を区長、民生児童委員がデータと台帳で管理し、安心して日常生活を送れるようにする。	3/4	50,000	
4	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	もくもくすくすくプレゼント	もくもくすくすく実行委員会	継続	3年目の事業。本年は中野市在住、里帰り出産に加え中野市に祖父母が在住している方へも対象を広げ、中野市内外で生まれる子どもたちに長野県産材で作られた木製のガラガクまちゃん人形をプレゼントし、人形への名入れを焼きペンで体験。小さな頃から木に触れることで木への親しみが芽生え、また、地域への愛着が深められ、子育て支援にも繋がることを期待される。	9/10 (女性が2/3以上)	300,000	
5	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	子育て支援及び地域協働の推進に関する事業	BIBULIO FORUM	新規	クラフト(手芸品、工芸品)づくりを通して、世代を超えたつながり作り、市外から嫁いできた方、引っ越してきて間もない方等子育て世代をフォローする環境作りとして地域の方との交流の場、情報交換の場をワークショップなどで提供し、地域力向上を目指す。	9/10 (女性が2/3以上)	175,000	
6	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	信濃グランセローズキャッププレゼント事業	中野ボールパークフェスタ実行委員会	新規	昨年、初優勝を飾り盛り上がりを見せたグランセローズですが、BCリーグ発足時に比べると市民の応援が伸び悩んでいる。ホームタウンとして応援の気運を盛り上げるため、多くの子ども達に球場に来てもらうため、キャップをプレゼントし、地域一丸となって応援したい。	3/4	260,000	
7	市提案型協働事業:子育て支援事業	新おはなし塾 講座	新おはなし塾	継続	読書をサポートする人材を育成するため、読み聞かせ等の基本を学ぶ学習会を開催する。会員だけでなく、一般の参加者も募集し誰もが学ぶ機会を得られるようにする。子ども達への読書活動を推進する。	10/10	90,000	
8	市提案型協働事業:子育て支援事業	子ども食堂運営	ララカフェ 豊田	新規	豊田地区の子ども達に昼食を提供し、子ども達が自主性を持って遊べる場、シニア世代が孫世代と交流する場を目指す。	10/10	64,000	
9	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	寺子屋 旭 体験教室	寺子屋 旭	新規	子ども達の生きる力を育てるため、様々な体験学習を行い、これからのAI時代に個性を活かせる力を育てたい。コンサートでは、生の歌声、生の音に接し普段体験できないことを体験させたい。	3/4	156,000	
10	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	子どもの環境・郷土学習に関わる事業	特定非営利活動法人 信州ふるさと郷育ネットワーク	継続	2年目の事業。中野市を担う子どもたちが郷土への理解を深め、郷土愛を育むため、平成28年度に「地域発元気づくり支援金」の交付を受け「中野市ふるさとドリル」を作成した。昨年も同様にドリルを作成した。本年度は、小学3年生向けの英語ワークシート及び中学2年生向けの英語版「中野市ふるさとドリル」を作成、配布したい。	3/4	300,000	
11	団体提案型事業:環境保全、景観形成に関する事業	中野市役所花壇及び周辺植栽交流マイスター講座	花と緑を育てる会	新規	土壌作りから定植、その後の水くれ等について、誰もが参加できる講座を開催し、人材育成を行い季節感あふれる花と緑で景観を整えたい。	9/10 (女性が2/3以上)	200,000	
12	団体提案型事業:その他地域力の向上に資する事業	中野市の未来の魅力発信基地	信州中野商工所 青年部	新規	中野市の若者(中野西校生)の力を集約して、次世代につながる取り組みを行い、新しい「中野」を発見する力、地域の魅力を外部にアピールする力にするため、昨年度から高校生が開発したコーヒーを販売する。	3/4	210,000	